

令和7年度

保谷第一小学校5年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：
（活動名）

おいしさ発見！ふるさとグルメ応援プロジェクト

ねらい：

地域で生産されている地場食材のよさや特徴について調べたり、それらに携わる地域の方々と関わったりする活動を通して、地域の食文化を大切にしようとする態度を育てるとともに、地産地消の促進や地域の食産業の発展のために自分にできることを考え、発信することができるようにする。

【1月27日】加藤さんにインタビュー

北町で農業を営む加藤さんにお越しいただき、インタビューをしました。加藤さんが育てた野菜を食べたことのある児童が多く、カブや大根のおいしさの秘密や、育てるこだわりをうかがいました。子どもたちは、「おすすめの枝豆をPRしたい」「栽培の工夫を知らせたい」と振り返っていました。

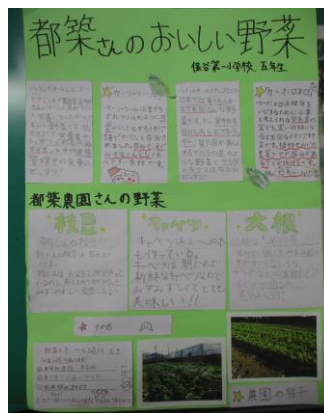
【2月2日】都築農園見学

給食に大根や小松菜を提供してくださっている都築さんの農園の見学をしました。ねぎの畑では、近年の夏の暑さの中で育てることの難しさについて、うかがいました。子どもたちは、「都築さんの苦労をPRしたい」「50種類も野菜を育てていてすごい」と振り返りました。



【2月18日】

加藤さん、都築さん、ひらまつ米店の平松さんを応援する活動を学年で行いました。「校内放送で、野菜のよさを伝えたい」「農家さんの情報をたくさん伝えるために地域向けのポスターを作りたい」などグループごとにめあてをたて、製作しました。



まとめ コラム

ひらまつ米店の平松さんが扱っているお米を寄付いただき、試食会を行いました。3種類のお米の見た目、香り、味など、品種の違いを楽しみました。試食会を通して品種に興味をもった子は、給食中に「今日の給食はゆきんこ舞だね」と友達に話していました。